

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	2012年8月10日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都日野市多摩平1-4-19藤ビル3F	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 日野セールスサポート株式会社 代表取締役社長 荻野 明彦

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	2012年 9月 1日			
工事完了予定年月日	2013年 7月 19日			
特定建築物の概要	名 称	(仮称) 京都日野自動車本社新築工事		
	所 在 地	京都府久世郡久御山町佐山双栗37番1他		
	構 造	鉄 骨 造	階 数	地上 2 階 地下 階
	敷 地 面 積	13,584.80 平方メートル	高 さ	9.682 メートル
	建 築 面 積	4,816.93 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	5,941.40 平方メートル (平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等	1,783.14 平方メートル	
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等	4,158.26 平方メートル			
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	BEE: 1.8 サステナビリティランキング: A			

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途		
	府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)		立方メートル
	府内産木材等の使用基準量		立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		立方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	木材が使用可能な居室の合計面積		平方メートル
	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①太陽光		メガジュール
	②風力		メガジュール
	③水力		メガジュール
	④地熱		1,700,000 メガジュール
	⑤太陽熱		メガジュール
	⑥バイオマス		メガジュール
⑦その他（空調機の井水利用）		メガジュール	
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)		1,700,000 メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概 要	
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁: ALC+吹付けウレタンt30、屋根: RC+スチレン発泡板 t 25		
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	Low-eガラスの採用		
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明の採用		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	天井裏も含め、F☆☆☆☆		
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水コマの設置、自動水栓の採用、節水型便器の採用		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
<input type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用			
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性の高い内外装材を採用		
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	外構緑化、屋上緑化		
<input type="checkbox"/> その他			

- 注 1 該当する口には、レ印を記入してください。
- 2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。
- (1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容
- (2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容
- 3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により産出した数値を記入の上、その産出の根拠となる資料を添付してください。